

身近な環境に親しみ、環境保全へ向けて 主体的に行動できる生徒を目指して

守山市立明富中学校

よりよい環境の創造活動に主体的に参加し、環境への責任ある実践的な行動がとれる生徒の育成をめざし、まずは身近な環境に関心を持たせ、その環境を保全する気持ちを育むべく環境教育を実践している。

1 学校の概要

「のどかな田園都市」をキャッチフレーズとする守山市は、琵琶湖の南東部に位置している。本校区は、市内ではまだまだ自然に恵まれた地域であるが、野洲川改修、田園に連立する団地、観光地化する琵琶湖岸等の開発のもとに、豊かな自然が年々少なくなりつつある。

生徒は、素直で明るい子が多く、「心豊かでたくましく人生を切り拓く生徒」を目指して毎日の授業や部活動、学校行事などに取り組んでいる。

2 本校の環境教育の概要

本校では次の2点を目標として環境教育を実践している。

自然と人間の共存を願い、環境や環境問題に対しての興味・関心を深めさせる。

よりよい環境の創造活動に、主体的に参加し、環境への責任ある実践的な行動がとれる生徒の育成をめざす。

各教科の授業の中では、身近で起こっている事象や毎日の生活の中にある事象を取り上げながら、身の回りの問題について



eco キヤップ回収ボックス

の理解を深めるように実践している。

総合的な学習では、1年生で琵琶湖博物館学習や地域探訪、2年生でカヌー体験による琵琶湖環境学習を実践している。

また、全校生徒による地域での清掃活動やPTAによる清掃活動を行っている。

生徒会の委員会活動による取り組みでは、美

化委員会による各クラスへのリサイクルBOXの設置やゴミの分別を徹底するための呼びかけ、環境委員会によるeco キヤップの回収やひまわりを花壇に植栽し、玄関付近の環境を整備するなど、自分たちでできる活動を考え、実践している。

3 具体的な取り組み ~活動実践報告~

(1)全校美化活動

普段の清掃活動で目の行き届いていない場所等を中心に活動をする。PTAの清掃活動に生徒・教職員が参加し、地域と一体となって除草作業を中心に学校美化に取り組む。

(2)地域清掃活動

地区ごとに、地区長の生徒が中心になって、自分の住んでいる地区の美化活動に地域の人と協力し、地域と一体となって取り組む。

(3)各教科での取り組み

理科、社会科、技術・家庭科などを中心に、各教科の特性に合わせて環境教育を行っている。身近で起こっている話題を中心に取り上げ、理解を深めるように指導している。

(4)総合的な学習での取り組み

1年生の取り組み

総合的な学習での環境への取り組みとして、前年度同様、今年度においても、1年生は1学期に琵琶湖博物館を訪問し、学芸員さんの講話を聞き、展示見学や体験学習を通して、身近な琵琶湖への関心を高める機会とした。2学期に入ると、校区にある守山市営美崎公園の指導員で環境教育を担当されている中村宗三郎さんを招き、野洲川改修の歴史や琵琶湖の水質問題に

ついて講演していただいた。地域の方でもある中村さんの話は、生徒にとっても身近な話題であり関心をもって聞いていた。

その後、「環境」「産業」「歴史」「文化」の4つの中から1コースを選択し、さらに個人のテーマを設定して調査活動を行う『地域探訪』の活動へ

とつなげた。地域探訪では「環境」の領域では、守山市環境センターで



守山市環境センターの見学

のゴミ処理施設の見学やアクア琵琶での学習など、グループごとに身近な環境問題への理解を深めた。学習の成果はポートフォリオ形式でまとめ、各領域で発表会を行い、代表者はさらに学年集会で発表した。

2年生の取り組み

2年生では、1年生での琵琶湖博物館学習で身近に感じた琵琶湖をさらに肌で感じるために、オーパルを訪問した。オーパルではカヌー



プランクトン採集

で琵琶湖のヨシ帯の散策、プランクトンの観察、外来魚駆除などを体験した。実際に琵琶湖を肌で感じるこ

とにより、琵琶湖の水環境に対する関心が1年生のときよりも深まった生徒が多かった。

(3)委員会での取り組み

3Rに関わる取り組み

3Rに関わる取り組みとしては、美化委員会、環境委員会を中心に行っている。

ア)リサイクルBOXの設置

各教室には美化委員会によってリサイクルBOXが設置されており、使わなくなったプリント類などが回収されている。

イ)ゴミ分別の徹底

美化委員会がゴミの分別の徹底、ゴミの減量化を呼びかけ、全校でゴミを減らすことに取り

組んでいる。

ウ)eco キャップの回収

環境委員会を中心に、eco キャップ(ペットボトルのキャップ)の回収運動を行っている。期間を決めて学級対抗で回収を行ったり、学年ごとに回収箱を設置して、回収への意識を高めたりしている。

環境美化・環境保全に関する取り組み

ア)美化点検

教室の環境美化のために、美化委員による点検を実施している。

イ)学校花壇の整備環境委員会を中心に学校花壇の整備を行っている。今年度は花壇が玄関

にあることもあり、登下校時の周辺環境作りとして、委員会生徒自身による、ひまわりの



ひまわりの水やり

植栽や夏期休業期間中における水やりをおこなった。また、次年度のために種の収穫や選別もおこなった。

4 成果と課題

さまざまな活動を通して、身近な環境への関心は高まったと考えられる。また、総合学習での発表など、地域や保護者への発信も十分ではないができた。

環境問題に対しては、学校内での指導だけでなく、外部の人材や施設を活用することで、より深めることができた。

各教科で環境問題について取り上げているが、昨年同様、環境問題副読本「あおい琵琶湖」の活用があまりできていないので、今後の課題としていく必要がある。また、委員会活動などを通して、さらに生徒自身の手で環境問題への取り組みの輪がさらに広がるように支援していく必要がある。

学校名	守山市立明富中学校
住所	守山市水保町3045番地の1
電話番号	077-585-7262
E-mail	aketomi@usennet.ne.jp